



春本 千保子

Chihoko Harumoto

略歴(簡略版)

兵庫県芦屋市出身。大阪回生病院リハビリテーションセンター外来技師長、クリニック リハビリ部長、神戸大学 医学部 保健学科 臨地 准教授を経て、現(株)リハ・コンディショニングセンター 副代表 取締役。

運動器・脳卒中・臨床教育の計3種の認定理学療法士の資格を保有。これまで、理学療法・作業療法の養成校5校の授業を担当。これまで17演題の学会発表を行い、2013年開催 第25回大阪府理学療法士学会にて学会最優秀賞を受賞。

主なテーマは脳卒中後遺症者のADL・運動器・婦人科・泌尿器科(尿失禁・骨盤臓器脱など)・産婦人科(妊娠中・産後)領域のリハビリテーション。免許保有者対象の現職者講習会や、助産師対象の研修会などで講師活動を継続。同領域で6本の執筆・Web教育システムへの投稿を行っている。

略歴(詳細)

職歴

1999年4月～2003年3月まで	カシオ計算機株式会社
2007年4月～2019年11月まで	大阪回生病院 リハビリテーションセンター(2018より同センター外来技師長)
2016年4月～2018年3月まで	(公社)大阪理学療法士会 大阪市北ブロック学術部 部長
2019年12月～2022年10月まで	クリニック リハビリテーション部 部長
2021年～2023年3月まで	神戸大学医学部 保健学科 臨地 准教授
2022年12月～現在	株式会社 リハ・コンディショニングセンター 副代表取締役

論文投稿・Web教育システム

- 2014年3月 大阪府理学療法士会誌 Vol.42 **学術奨励賞 受賞論文**「QOL向上を目指した脳卒中片麻痺者の訪問リハビリテーション～COPMにより目標と治療戦略を決定しSF36v2TMで効果判定を行った一症例～」
- 2016年1月 「婦人科疾患に対するリハビリテーション」Web研修システム PTラーニング
- 2016年6月 「脳卒中片麻痺者のスリッパ着用歩行獲得への試み」 ポバースジャーナル第39巻1号
- 2018年4月 「高齢者のバランスの捉え方」大阪府理学療法士会誌第Vol.46
- 2018年6月 「ペッサリー挿入後の重度骨盤臓器脱患者に対する理学療法の試み」日本女性骨盤底医学会誌
- 2024年12月 「将来の母を支える理学療法～妊娠・出産期へのかかわり～」理学療法ジャーナル 第58巻12号

海外への講演・指導

2019年 ベトナム タンニン省・ベンチェ省 現地セラピスト指導

2021年 環太平洋社主催 PTmaster『Women's & Men's Health Rehabilitation』講師(中国 北京 Web)

学会発表

- 2008年11月「呼吸器疾患患者における歩行と足部感覚に着目した一症例」 近畿理学療法士学会
- 2013年6月「QOL向上を目指した脳卒中片麻痺者の訪問リハビリテーション～COPMにより目標と治療戦略を決定しSF36v2TMで効果判定を行った一症例～」 大阪理学療法士学会 ※最優秀賞受賞
- 2013年11月「脳卒中片麻痺者のクロール25m完泳達成への挑戦」 近畿理学療法士学会
- 2014年5月「日常課題におけるOverhead reachと歩行の立脚期の治療展開」 全国活動分析学術大会
- 2014年12月「脳卒中片麻痺患者のADL」大阪府理学療法士会、北ブロック研修会 講演
- 2015年6月「骨盤臓器脱に対する理学療法の試み」 全国理学療法士学術大会
- 2015年7月 成人脳性麻痺者に対するIADLへの治療展開 第5回全国ボバース学術大会
- 2015年10月「骨盤臓器脱に対する個別評価と治療展開」 日本母性衛生学会
- 2015年10月「骨盤臓器脱に対する骨盤底筋機能とADL改善への試み」 近畿理学療法士学術大会
- 2016年7月「脳卒中片麻痺患者におけるスリッパ着用歩行の分析と治療展開」 大阪府理学療法士学術大会
- 2016年10月「骨盤臓器脱に対する治療的介入の考察」 近畿理学療法士学術大会
- 2016年11月「Pelvic organ prolapse quantitative description system(POP-Q)にてStageIVを呈した骨盤臓器脱症例に対する理学療法の試み」 日本母性衛生学会
- 2017年7月「ペッサリー挿入後の重度骨盤臓器脱患者に対する理学療法の試み」 日本女性骨盤底医学会
- 2017年9月「産後における育児動作介入により疼痛改善とQOL向上を目指した一症例」 運動器・ウィメンズ共催理学療法士学術大会
- 2017年9月「下部尿路障害を伴う骨盤臓器脱患者のQOL改善を目指した理学療法の試み」 日本排尿機能学会
- 2017年10月「妊娠後骨粗鬆症により多発性胸腰椎圧迫骨折を呈した一症例」 日本母性衛生学会
- 2017年11月 参加型フォーラム special interest groups『社会参加』指定発言 日本神経理学療法学会

現職者・他職種への講義・講演・座長 等

- 2014年12月 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロック研修会 『脳卒中片麻痺患者のADL』講演
- 2016年より2018年まで (公社)大阪府理学療法士会講習会『ウィメンズ・メンズヘルス理学療法の理論と実際』講師
- 2018年 第58回 近畿理学療法士学術大会 脳卒中領域 座長
- 2019年 (一社)大阪府理学療法士会三島ブロック新人研修会『症例報告のしかた』講師
- 2019年 第31回 大阪府理学療法士学術大会 脳卒中領域 座長
- 2019年8月 大阪府淀川区主催 淀ママフェスティバル 講師
- 2019年より2022年まで 大阪府助産師会主催 産後ケアエキスパート認定助産師講習会『産後に必要なケア』講師
- 2019年より2022年まで(一社)大阪府理学療法士会主催 講習会『脳血管疾患に対する評価と治療(床上動作)』講師
- 2019年より2022年まで (一社)大阪府理学療法士会講習会『ウィメンズ・メンズヘルス理学療法の理論と実際』講師
- 2022年より継続 (一社)日本理学療法士協会 脳卒中 臨床認定カリキュラム教育 講師
- 『脳卒中後の在宅生活の充実と社会参加促進のための生活期理学療法』
- 『脳卒中後の患者・家族教育の意義とその方法』『脳卒中後の活動・参加制限』
- 2023年 (一社)大阪府理学療法士会 生涯学習センター主催 理学療法士講習会『脳血管疾患に対する理論と実際』講師
- 2023年 (一社)大阪府理学療法士会 生涯学習センター主催 理学療法士講習会
- 『ウィメンズヘルス～産前・産後に起こる身体変化～』講師
- 2024年 (一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター主催 『脳血管疾患に対する評価と理学療法(起居動作)』講師

養成校への講義(全て非常勤講師として)

2013年～2014年	平成リハビリテーション専門学校	理学療法士学科	『脳卒中後遺症患者のADL』
2013年～2014年	大阪医療福祉専門学校	作業療法士学科	『脳血管疾患(上肢②)』
2013年～2014年	大阪医療福祉専門学校	理学療法士学科	『末梢神経障害』
2013年～2015年	大阪医療福祉専門学校	作業療法士学科	『脳血管疾患(失調症)』
2013年～2022年	大阪医療福祉専門学校	理学療法士学科	『治療学1:変形膝関節症(保存と術後)』
2014年～2015年	京都医健専門学校	作業療法士学科	『脳血管疾患(失調症)』
2014年～2018年	大阪医療福祉専門学校	理学療法士学科	『地域理学療法論』
2017年～2022年	履正社国際医療スポーツ専門学校	理学療法士学科	『健康学概論』
2022年～2024年	清恵会第二医療専門学院	理学療法士学科	『ウィメンズ&メンズヘルスリハビリテーション』
2022年～継続	履正社国際医療スポーツ専門学校	理学療法士学科	『治療学特講』
2023年～継続	大阪医療福祉専門学校	理学療法士学科	『特別講義』

免許及び資格・実績

理学療法士 免許 取得

医療福祉環境アドバイザー 1級取得

アメリカ心臓協会認定 BLS ヘルスプロバイダー 取得

(公社)日本理学療法士協会 認定理学療法士 脳卒中 取得

(公社)日本理学療法士協会 認定理学療法士 臨床教育 取得

(公社)日本理学療法士協会 認定理学療法士 運動器 取得

以上